

高千穂峡

宮崎①



高千穂峡は、五ヶ瀬川に沿って流れこんだ阿蘇山の火砕流を川の流れが刻んで作り上げた渓谷です。柱状節理とよばれる切り立った渓谷は、高さ100mになるところもあります。約20km続く渓谷は、国の天然記念物に指定されていて、特に糸のように流れ落ちる真名井(まない)の滝は有名です。渓谷入口には、玉垂(たまたれ)の滝があります。真名井の滝から高千穂神社へと続く約1.8kmの遊歩道には、三毛入野命に退治されそうになった鬼八が手玉にとってみせたという「鬼の力石」をはじめ、水や巨石を祀るものがいくつもあります。

所在地	宮崎県高千穂町	
電話	高千穂町観光協会 0982-73-1213	
FAX	同上 0982-73-1239	
交通アクセス	九州自動車道 松橋ICから車で120分	
駐車場	有	
駐車場料金等	無料	
施設	開館時間	
	見学所要時間	40分～90分程度
	受入人数	制限無し
	休館日	
	料金	無料
	予約の必要性	無
	予約申込方法	
	施設アドレス	http://www.town-takachiho.jp/
	観光HP紹介	http://www.kanko-miyazaki.jp/

高千穂 天岩戸神社

宮崎②



天照大神の天の岩戸開きの神話で有名で、東と西に二つの神社があります。東宮は天照大神、西宮は天の岩屋を祀る拝殿です。付近には天照大神が岩屋にこもられた折り、八百万の神々が集い神議されたと伝えられる天安河原もあり、高千穂の地一帯は、まさに「神話のふるさと」と呼ぶにふさわしい場所です。

所在地	宮崎県高千穂町	
電話	0982-74-8239	
FAX		
交通アクセス	九州自動車道 松橋ICから車で110分	
駐車場	有	
駐車場料金等	無料	
施設	開館時間	境内にある徴古館は、8:30～16:30
	見学所要時間	特に決まっていない。
	受入人数	制限無し
	休館日	年中無休
	料金	境内にある徴古館は有料 中学生以上150円、小学生50円
	予約の必要性	無
	予約申込方法	
	施設アドレス	http://www.takachiho-kanko.jp
	観光HP紹介	http://www.kanko-miyazaki.jp/

高千穂 夜神楽 宮崎③



高千穂に伝承される夜神楽は、国の重要無形民俗文化財に指定されています。天照大神が天岩戸にお隠れになったおり、岩戸の前で、あめのうずめの命が舞ったのが始まりと伝えられています。古くからこの地方に伝承され、秋の実り、収穫への感謝と翌年の豊穡を祈願し、11月中旬から2月上旬にかけてあちこちの神楽宿で奉納されます。神楽の時期以外でも、高千穂神社境内の神楽殿では、年中無休で毎日20:00～21:00まで観光神楽を奉納しています。

所在地	宮崎県高千穂町高千穂神社(神楽殿)	
電話	高千穂町観光協会 0982-73-1213	
FAX	同上 0982-73-1239	
交通アクセス	九州自動車道 松橋ICから車で100分	
駐車場	有(観光神楽)	
駐車場料金等	無料(観光神楽)	
施設	開館時間	20:00～21:00(観光神楽)
	見学所要時間	60分程度(観光神楽)
	受入人数	300名(観光神楽)
	休館日	年中無休(観光神楽)
	料金	700円(観光神楽)※団体(20名以上)は600円
	予約の必要性	
	予約申込方法	電話
	施設アドレス	http://www.takachiho-kanko.jp
	観光HP紹介	http://www.kanko-mivazaki.jp/

高千穂郷 農家民泊 宮崎④



九州中央山地のほぼ中央、阿蘇の東に広がる山間の地「高千穂郷」で、ここに住む人々の生業(なりわい)を体験し、ともに過ごすことで、「生きること」、「働くこと」、「繋がり」を学ぶことができます。これまで、国内外から教育旅行の受入実績があります。

所在地	宮崎県高千穂町、日之影町、五ヶ瀬町、諸塚村、椎葉村	
電話	フォレストピア高千穂郷ツーリズム協会 0982-82-2199	
FAX	同上 0982-73-1234	
交通アクセス	熊本駅からバスで約120分、熊本空港からバスで約90分 九州中央自動車道益城熊本空港ICからバスで約100分	
駐車場	有	
駐車場料金等	無料	
施設	開館時間	
	見学所要時間	
	受入人数	最大120名(受入家庭 60軒)
	休館日	
	料金	1泊2食付(2つの体験料・保険料込み) 8,850円
	予約の必要性	必要
	予約申込方法	電話お申込み後、予約申し込み資料をお送りいたします。
	施設アドレス	https://www.facebook.com/takachiho.go
	観光HP紹介	http://takachiho-go.jp/

高千穂牧場

宮崎⑤



35haの面積があり、ジャージー牛とガーンジー牛から採る濃厚な味わいの牛乳など乳製品がよく知られています。牛舎や工場などの見学も可能で、酪農に関する施設のほかに、仔牛やうさぎなどに触れる動物ふれあい広場や乗馬体験コーナーなどもあります。また天然の芝そりスキー場は、コースの長さが80m、と本格的です。バーベキューハウスやソフトクリームハウスで牧場ならではの食事も可能です。

所在地

宮崎県都城市

電話

0986-33-2102

FAX

0986-33-2105

交通アクセス

宮崎自動車道高原ICから車で約30分

駐車場

有

駐車場料金等

無料

施設

開館時間

4月～10月 9:00～17:30、11月～3月 9:00～17:00

見学所要時間

60～120分程度

受入人数

制限無し

休館日

4月～11月:第3火曜日、12月～3月:第1・第3火曜日
(定休日が祝祭日の場合、翌日が定休日)

料金

無料

予約の必要性

必要

予約申込方法

電話

施設アドレス

<http://www.takachiho-bokujou.co.jp/>

観光HP紹介

<http://www.kanko-miyazaki.jp/>

蔵元綾 酒泉の杜

宮崎⑥



宮崎県綾町には、全国一の規模を誇る照葉樹林があり、その森が生み出す清らかな水に支えられた多種多様の動植物が存在します。綾町では、まだそのような言葉が一般的になる以前から「有機農業」に取り組み、また、大量生産の社会で忘れられようとしていた伝統工芸を保護し、「手作りの里」づくりに努めてきました。ここは、大自然の中で、創作料理を楽しみ、工房を見学することが出来るなど、多くの楽しみ方が可能な複合施設になっています。

所在地

宮崎県綾町

電話

0985-77-2222

FAX

交通アクセス

宮崎自動車道高原ICから車で60分

駐車場

有

駐車場料金等

無

施設

見学時間

営業時間8:00～20:00(施設により営業時間は異なります)

見学所要時間

40分～120分程度

受入人数

制限無し

休館日

年中無休

料金

無料

予約の必要性

必要

予約申込方法

電話

施設アドレス

<http://mori.unkai.co.jp/>

観光HP紹介

<http://www.kanko-miyazaki.jp/>

綾城、綾・国際クラフトの城 宮崎⑦



綾城は、元弘年間(1331年～1334年)に、足利尊氏の家臣であった細川小四郎義門がこの地に下向し、その子義遠が綾を領有し、山城を構えたものと言われています。現在の建物は、綾町が日本城郭協会に中世山城の築城についての考察を依頼し、数次の調査に基づいた考察により、昭和60年(1985)春日本ではじめての戦国初期城楼建造物として構築されました。中は、歴史資料館、名刀工資料館となっています。また、隣接する綾国際クラフトの城は、綾の伝統工芸品が多数展示されています。

所在地	宮崎県綾町	
電話	0985-77-1223	
FAX		
交通アクセス	宮崎自動車道高原ICから車で60分	
駐車場	有	
駐車場料金等	無料	
施設	開館時間	4月～9月 9:00～17:30、10月～3月 9:00～17:00
	見学所要時間	
	受入人数	制限無し(陶芸体験は1回30名)
	休館日	年中無休
	料金	入場料 大人350円、高校300円、小中250円(団体割引有)
	予約の必要性	工芸体験申し込み必要
	予約申込方法	電話
	施設アドレス	http://www.town.aya.miyazaki.jp/ayatown/index.html
	観光HP紹介	http://www.kanko-miyazaki.jp/

綾 照葉大吊橋 宮崎⑧



九州中央山地国定公園内に位置し、平成24年7月に「ユネスコエコパーク」に登録された綾町の象徴である照葉樹林地帯に架かる水面からの高さ142m、長さ250m、幅1mの吊橋で、歩道吊橋としては世界最大級と言われています。吊橋の対岸には約2kmの自然遊歩道が続いており、森林浴を楽しむことができます。また、照葉大吊橋手前には、照葉樹林文化館(資料館)があり、照葉樹林や森での生き物について学ぶこともできます。

所在地	宮崎県綾町	
電話	0985-77-2055	
FAX		
交通アクセス	宮崎自動車道高原ICから車で60分	
駐車場	有	
駐車場料金等	無料	
施設	開館時間	4月～9月8:30～18:00、10月～3月 8:30～17:00
	見学所要時間	橋及び自然歩道散歩40分程度。
	受入人数	制限無し
	休館日	年中無休
	料金	300円(文化館と共用)
	予約の必要性	不要
	予約申込方法	
	施設アドレス	http://www.town.aya.miyazaki.jp/ayatown/index.html
	観光HP紹介	http://www.kanko-miyazaki.jp/

青島・鬼の洗濯岩

宮崎⑨



青島は周囲1.5kmほどの小さな島です。この島の植物はビロウ樹をはじめとする種子植物の自生および栽培品、併せて74科174種2亜種5品種計209種、これに洋歯植物17種を加えて高等植物総計226種が島内にあり、特別天然記念物に指定されています。「やよい橋」を通って歩いて渡ることが可能。また、周囲には、新第三紀(約1500~3000万年前)に海中で出来た水成岩(砂岩と泥岩の累層)が隆起し、長い間の波蝕により出来た『鬼の洗濯板』といわれる波状岩が見られます。

所在地	宮崎県	
電話	宮崎市役所観光課 0985-21-1791	
FAX	同上 0985-20-2132	
交通アクセス	宮崎自動車道宮崎ICから車で20分	
駐車場	有	
駐車場料金等	無料	
施設	開館時間	
	見学所要時間	30~60分程度
	受入人数	制限無し
	休館日	年中無休
	料金	無料
	予約の必要性	不要
	予約申込方法	
	施設アドレス	http://www.miyazaki-city.tourism.or.jp/
	観光HP紹介	http://www.kanko-miyazaki.jp/

青島神社

宮崎⑩



青島は、「海幸・山幸」の舞台となった神話のふるさとです。境内の中にある「日向神話館」は、日本で初めての蠟人形神話館で、平成十二年に開設されました。日向の地への天孫降臨から、海幸・山幸の物語、そして神武天皇による大和乎定までを三十体の蠟人形で再現されています。

所在地	宮崎県宮崎市	
電話	0985-65-1262	
FAX	0985-65-1778	
交通アクセス	宮崎自動車道宮崎ICから車で20分	
駐車場	無	
駐車場料金等		
施設	開館時間	日向神話館 8:00~18:00
	体験所要時間	30~60分程度
	受入人数	制限無し
	休館日	年中無休
	料金	参拝は無料。日向神話館 大人600円、中高生400円(団体割引有)
	予約の必要性	必要
	予約申込方法	電話
	施設アドレス	http://www9.ocn.ne.jp/~aosima/
	観光HP紹介	http://www.kanko-miyazaki.jp/

観光特急海幸山幸

宮崎⑪



陽光あふれる宮崎の大地。そこで旅する楽しさを豊かに演出する南国のリゾート特急「海幸山幸」。外観やインテリアに地元の飴肥杉を使用し、おもちゃ箱から飛び出したようなぬくもりある観光列車です。

所在地	宮崎県宮崎市(宮崎駅)～南郷	
電話	九州旅客鉄道株式会社 宮崎総合鉄道事業部 0985-51-5988	
FAX	0985-51-5987	
交通アクセス	宮崎自動車道宮崎ICから20分	
駐車場		
駐車場料金等		
施設	開館時間	平日の貸切運行が可能です。出発日の2ヶ月前までにお申し込みが必要です。運賃等詳細についてはお問い合わせください。 ※座席数51
	見学所要時間	
	受入人数	
	休館日	
	料金	
	予約の必要性	
	予約申込方法	
	施設アドレス	
観光HP紹介		

西都原古墳群

宮崎⑫



西都原(さいとばる)古墳群は、宮崎県のほぼ中央、一ツ瀬川の中流域右岸に位置し、西2.6Km、南北4.2Km、(東京ドーム233個分)の広い範囲に分布しています。現在までの発掘調査では、3世紀半ばから7世紀前半に築造されたと推定されていますが、全てが発掘されているわけではなく、どのような権力がこの地に存在したのかなど、未だに謎も多いと言われています。前方後円墳31基、円墳279基、方墳1基、地下式横穴墓、横穴墓など、311基のさまざまな古墳で構成された、全国有数の大古墳群です。また、現地には、ガイダンスセンターや考古博物館、古代生活体験館等の見学施設もあります。

所在地	宮崎県西都市	
電話	西都市観光協会 0983-41-1557	
FAX		
交通アクセス	宮崎自動車道西都ICから車で10分	
駐車場	有	
駐車場料金等	無料	
施設	開館時間	9:00～18:00(一部の見学施設は10:00～)
	見学所要時間	60分～120分程度
	受入人数	制限無し
	休館日	月曜、年末年始(月曜が休日の場合は、その翌日)
	料金	見学は無料。団体会議室等を利用する場合、使用料が必要。
	予約の必要性	ガイダンスは事前予約が必要
	予約申込方法	電話
	施設アドレス	http://www.mppf.or.jp/saito/
観光HP紹介	http://www.kanko-miyazaki.jp/	

鵜戸神宮

宮崎⑬



地元では「鵜戸さん」と愛称され、剣法発祥の地でもある鵜戸神宮は、国定公園日南海岸の風光明媚な日向灘に面した、鵜戸岬の自然の洞窟の中にあり、約千平方メートル(300坪)の岩屋(洞窟)の中に、朱塗りの色鮮やかな本殿があります。海幸・山幸の神話を由来に持つ由緒ある神宮です。

所在地	宮崎県日南市	
電話	鵜戸神宮社務所 0987-29-1001	
FAX		
交通アクセス	宮崎自動車道宮崎ICから車で50分	
駐車場	有	
駐車場料金等	無料	
施設	開館時間	4月～9月 6:00～19:00、10月～3月 7:00～18:00
	見学所要時間	特に決まっていない。
	受入人数	制限無し
	休館日	年中無休
	料金	無料
	予約の必要性	不要
	予約申込方法	
	施設アドレス	http://www.btvn.ne.jp/~udojingu/
	観光HP紹介	http://www.kanko-miyazaki.jp/

サンメッセ日南

宮崎⑭



「太陽と南洋浪漫」をテーマにした、日向灘に面した風光明媚な場所にある自然体験型の観光牧場です。園内にはイースター島の長老たちの許可を得て制作された完全復刻モアイ像のほか、乳牛が放牧された牧場や、世界自然文化遺産パネル常設展示ギャラリー・飲食施設等もあります。

所在地	宮崎県日南市	
電話	0987-29-1900	
FAX		
交通アクセス	宮崎自動車道宮崎ICから車で40分	
駐車場	有	
駐車場料金等	無料	
施設	開館時間	9:30～17:00(レストランはお尋ねください)
	見学所要時間	60分～120分程度
	受入人数	制限無し
	休館日	第1・3水曜休(但し、8月無休)
	料金	入場料 大人 700円(600円) 中・高生 500円(450円) 小人(4才以上) 350円(300円) ()は団体料金 ※体験等は別料金
	予約の必要性	体験学習は必要
	予約申込方法	電話
	施設アドレス	http://www.sun-messe.co.jp/
	観光HP紹介	http://www.kanko-miyazaki.jp/

飫肥 食べあるき・町あるき

宮崎⑮



飫肥は九州の小京都と呼ばれ、昭和52年『伝統的建造物群保存地区』に選定されています。MAPを購入し、40店舗以上のお店のお土産や食べ物からお好きな5商品に引き替えができ、同時に城下町の散策が楽しめる「食べあるき・町あるき」がお勧めです。

所在地	宮崎県日南市	
電話	日南市観光協会 0987-31-0606	
FAX		
交通アクセス	宮崎自動車道田野ICから40分	
駐車場	有	
駐車場料金等	無料	
施設	開館時間	9:30～16:30
	見学所要時間	60分～120分程度
	受入人数	制限無し
	休館日	年末
	料金	食べあるき・町あるきのみ600円 飫肥城由緒施設前入館料込み1,100円
	予約の必要性	観光案内は要予約
	予約申込方法	電話
	施設アドレス	http://www.kankounichinan.jp/kanko_annai/index.html
	観光HP紹介	http://www.kanko-mivazaki.jp/

都井岬

宮崎⑯



宮崎県最南端の岬で、3,000本のソテツが自生し、特別天然記念物に指定されています。この自然環境の中に、野性の岬馬70余頭(国の天然記念物)が生息していることで知られており、ビジターセンター「うまの館」も設置されています。また、先端250mの断崖に白亜の灯台があり、昭和19年当時は東洋一の高度を持っていました。また、灯台には全国でも数少ない灯台資料展示室があります。

所在地	宮崎県串間市	
電話	串間市観光協会 0987-72-0479	
FAX		
交通アクセス	九州自動車道田野ICから90分	
駐車場	有	
駐車場料金等	無料	
施設	開館時間	9:00～17:00(「うまの館」、「灯台資料展示室」)
	見学所要時間	60～120分程度
	受入人数	制限無し
	休館日	月曜日
	料金	「うまの館」、「灯台資料展示室」は有料(お尋ねください)
	予約の必要性	不要
	予約申込方法	
	施設アドレス	http://www.kushima.co.jp/sight/
	観光HP紹介	http://www.kanko-mivazaki.jp/

マリンスポーツ体験 宮崎⑰



サーフィンのメッカである宮崎。そのサーフィンを始め、ボディボード、シーカヤック、シュノーケル、スキューバダイビング、カヌーなど多種多様なマリンスポーツの体験が可能です。宮崎県の美しい海とともに是非お楽しみください。また、ライフセービング体験により、心肺蘇生法やAEDの操作学習を通して、いのちの尊さを学ぶこともできます。

所在地	宮崎県宮崎市、日南市	
電話	宮崎市観光協会 0985-20-8658 日南市観光課 0985-31-1134	
FAX	宮崎市観光協会 0985-28-3614 日南市観光課 0985-23-3100	
交通アクセス	お問い合わせください。	
駐車場		
駐車場料金等		
施設	開館時間	各施設により、受入人数、期間、料金、予約方法などが異なります。宮崎市観光協会、日南市観光課にお問い合わせの上、ご利用ください。
	見学所要時間	
	受入人数	
	休館日	
	料金	
	予約の必要性	
	予約申込方法	
	施設アドレス	
観光HP紹介		

宮崎大学で学ぶ太陽光発電の未来 宮崎⑱



太陽の国・みやざきの恵まれた自然環境を生かした最先端の太陽光発電に関する研究開発が進む宮崎大学で、講義や太陽光パネル作成体験を通して、環境、エネルギー、資源問題について考える力を育みます。また、実験や発表会を通して、物理・化学の融合分野について学び、想像力を高めるプログラム(2日間コース)も設けております。

所在地	宮崎県宮崎市学園木花台西1-1	
電話	宮崎市観光協会 0985-20-8658	
FAX	同上 0985-28-3614	
交通アクセス	東九州自動車道 清武ICから車で約15分	
駐車場	有	
駐車場料金等	無料	
施設	開館時間	9:00~17:00
	見学所要時間	各2~3時間
	受入人数	講義・学内散策 200名、太陽光パネル作成体験 40名、2日間コース 40名
	休館日	試験期間中は対応不可
	料金	講義・学内散策 800円、太陽光パネル作成体験 3,000円、2日間コース 6,000円
	予約の必要性	3か月前までに事前予約が必要(要相談)
	予約申込方法	電話
	施設アドレス	
観光HP紹介		

北きりしま 農家民泊 宮崎⑱



宮崎県の小林市・えびの市・高原町からなる北きりしまエリア。霧島連山の雄大な眺めとどこかに広がる田園風景、そして美しい自然の中で農家さんの家族の一員となって田舎暮らしを体験することで交流を深め、心と心をつなぐ時間(とき)を過ごします。地元食材をふんだんに使った調理体験も魅力のひとつです。これまで、国内からの教育旅行の受入実績があります。

所在地	宮崎県小林市、えびの市、高原町	
電話	北きりしま田舎物語推進協議会 0984-22-3020	
FAX	同上 0984-22-3020	
交通アクセス	【九州自動車道ご利用の場合】宮崎空港から小林ICまで約50分、鹿児島空港から小林ICまで約35分 【九州新幹線ご利用の場合】新八代駅から小林ICまで約65分、鹿児島駅から小林ICまで約65分	
駐車場	有	
駐車場料金等	無料	
施設	開館時間	
	見学所要時間	
	受入人数	最大170名(受入家庭 56軒)
	休館日	
	料金	1泊2食付(体験料・保険料込み) 9,000円 ※平成30年度以降は9,500円
	予約の必要性	必要
	予約申込方法	電話
	施設アドレス	
	観光HP紹介	http://www.kitakirishima.com/

宮崎県農業科学公園 宮崎⑳



農業に関するさまざまな体験や学習により、人の暮らしを支える農業の大切さを学び、仲間との絆を深め、協調性を育みます。(宿泊学習も可です。)また、併設の口蹄疫メモリアルセンターでは、平成22年に本県で猛威を振るった口蹄疫に関する資料や語り部の講話を通して、いのちの尊さを学ぶことができます。

所在地	宮崎県高鍋町大字持田5732	
電話	宮崎県農業総合研修センター 0983-23-7447	
FAX	同上 0983-21-1744	
交通アクセス	東九州自動車道 高鍋ICから車で約5分	
駐車場	有(乗用車800台・大型バス7台)	
駐車場料金等	無料	
施設	開館時間	9:30~16:30
	見学所要時間	御希望に応じて設定可能です。
	受入人数	見学プログラムは各40名以内ずつ
	休館日	月曜(祝日の場合は翌日)年末年始(12/29~1/3)
	料金	入館料は無料
	予約の必要性	語り部の話、職員による案内、食農体験、農業体験、宿泊学習は事前予約が必要
	予約申込方法	電話
	施設アドレス	http://www.majc.pref.miyazaki.lg.jp/rupinasu/index.files/Page1051.htm
	観光HP紹介	